



西小だより

学校通信

桐生市立西小学校

令和8年度

NO4

令和8年7月1日



授業参観・懇談会 お世話様でした

6月19日(金)の「授業参観・懇談会」に多くの方々にご来校いただきました。ありがとうございました。お子様の様子はいかがでしたか?今年度もはや、3ヶ月が過ぎようとしております。学習も進み、1学期のまとめの時期になります。夏休みも間近になりましたので、ご家庭におかれましてはお子様への励ましの一言をお願いいたします。

6年生は「情報モラル教育」ということで、外部講師にお願いし、SNSやスマートフォンの正しい使い方を学習しました。現在の子どもたちが抱えるSNSやインターネット使用時のトラブルや課題について、保護者の皆様にも一緒に考えていただきました。とてもよい機会になったかと思います。

他の学年におきましても、家庭でのゲーム機、スマートフォン、タブレット等の使い方、時間、ルールについて、再度ご確認をお願いいたします。トラブルに巻き込まれないように、時々、話題にすることが大切であると考えます。

学校におきましても、インターネットの正しい使い方について発達段階に応じて指導しておりますが、日頃から子どもの能力・発達に見合ったインターネットの使い方を考える家庭でのルール作りについても是非、お願いいたします。

HPのQRコードの活用を!

西小学校では、学校や子どもたちの活動や様子をお伝えするため、HP(ホームページ)の充実を図っております。HPに子どもたちの学習活動や学校行事の様子、連絡等が掲載されていますので、下のQRコードを読み取って、ぜひ、ご覧ください。



あいさつ運動強化週間

6月22日(月)から26日(金)の5日間、「あいさつ運動強化週間」でした。代表委員・4年生・5年生・6年生が登校時に玄関に立ち、「おはようございます」と元気なあいさつをしていました。

朝から元気な声が学校の周りにこだましていました。

いつも、丁寧に、気持ちを込めたあいさつができるとよいと思います。

関係の学年の保護者の皆様には、早めに子どもたちを送り出していただきありがとうございました。

日本の心「江戸しぐさ」 西小の「江戸しぐさ」 みーつけた！

西小の「あいうえお」の「お」

江戸時代には、その時代をよりよく生きるルールがありました。思いやりの心をもって、みんなが仲良く協力し合い、ともに生きるために争いごとを少なくし、人に対する言葉遣いやしぐさにも気を配っていたと言われます。

そのような、日本の心、特に江戸ならではの「おもいやり」を「江戸しぐさ」といい、今にも残っています。

例えば、「かさかしげ」

・・・雨や雪の日、傘をさしてすれ違うとき、相手も自分も傘を外側にむけて、相手に雨のしずくがつかないように気遣いました。

「禁句」・・・言うてはいけなひは、してはいけなひ。相手は自分よりも物知りであると考えるのが普通で、「知ってますか？」と聞くのはとんだ非常識だったようです。それから、「でも」「だって」などと言いつ返し、「太ったね」「やせたね」など、身体に関する話を話したりすることも禁句でした。

いずれにせよ、相手を尊重し、とても気遣っていたのですね。これが「おもいやり」であると思います。さあ、下の傘の写真をみてください。どんなことを考えますか？？？



↑6/26 1年生の傘立てのようす

←6/26 6年生の傘のようす



気づきましたか？玄関の外で、傘についたしずくをしっかりと落とし、傘をくるくる巻いて、傘についているベルトでしっかりと留めています。1年生は全員です。素晴らしい！！ 6年生もさすがです。

こうすることで、多くの人が傘立てに入れられ、とりやすいですね。相手のことを考えた素晴らしい行いを発見しました。



もうすぐ夏休み

早いもので、もうすぐ夏休みです。楽しい夏休みになるように、夏休みになる前にしっかりと1学期のまとめとふり返りをしましょう。がんばったことは何ですか？やり残していることはありませんか？自分自身でしっかりと1学期の勉強や生活について振り返ってみましょう。



